

行田税務署管内納税貯蓄組合連合会長賞「銅賞」

税金を知ること

加須市立昭和中学校

三年

江森 瑠愛

私達が生きるこの世の中には沢山の税が使われていると思います。今はまだ私達は、税金を支払う事は出来ませんが、大人になって仕事をするようになり、自分の力で支払う事が出来るようになった時、むねを張って税金を支払い、どのように使われているのか、知っておくべきだと思います。

ある日、夕食を食べている時に弟が、今日学校で教科書をぼくのクラスの男子二人が、わざとやぶいてしまう、そういう事件があつて先生からクラスみんなに話があつたそうです。弟の話によると、男子二人が軽い気持ちでふざけて教科書の表紙をビリビリにやぶいてしまったそうです。それを見た担任の先生が「二人がやぶいた教科書はすべて税金でまかなわれているのです。その税金はみんなのお父さん、お母さんががんばって仕事したお金から支払われているんです。その事をよく考えてみてください。」と言いながら泣いてしまったそうです。やぶいたのは私の弟ではなかったですがその事を家族で話し税金について話すきっかけとなりました。

話をしている途中、家の前の道路を救急車が通りました。おばあちゃんが「救急車だって税金でまかなわれているんだよ。」と教えてくれました。普段、そんな事を考えて救急車を見たこ

とはありませんでしたが、実は税金で動いていて、みんなに何かあつたとき、助けてくれているんだと知りました。普段私達がくらしている町の沢山の所で税金が使われていて、信号機一つにしてもガードレール一つにしてもすべて税金でまかなわれていて、それが一つでも足りないとい私達のくらしに不便がおこってしまうと思いました。

税金を支払うためには、がんばって仕事をして、そのの中から支払うわけですからとても大変だと思います。でも、税金がどのように使われているかを知ることによって支払う気持ちが変わると思います。

私たち国民もしっかり税金を支払うべきだし、またその税金がどのように使われているかちゃんと知るべきだと私は思いました。よく税金を支払わず、滞納している人がいるとテレビで見ることがありますが、税金の流れを知り、どのように使われているかを正しく知ることによって、滞納する人も減るのではないかと私は思います。

私が何年か後、大人になり、税金を支払うときがきた時、ちゃんと払うことができるよう一つでも多く税金について知ろうと思います。

そして、ちゃんと支払える大人になろうと思います。